# ○ 「道の日」（８月10日）

国土交通省では，昭和61年度から８月10日を「道の日」とし，道路の意義・重要性について，国民の皆様に関心を持っていただくことを目的として，国民的運動を展開している。

## 1. 趣　　旨

道路は，国民経済を支え，国民生活を維持するために欠くことのできない基本的施設であるが，あまりに身近な存在であるために，その重要性が見過ごされがちである。一方，明日を目指した道路づくり，円滑な道路整備・道路管理を推進するためには，国民の理解と協力が必要である。

このため，「道の日」を設け，改めて道路の意義・重要性について国民の皆様に関心を持っていただくことを目的としている。

## 2. ８月10日とする理由

①広く一般国民に定着している「道路ふれあい月間」※（８月１日～31日）の期間中であること，②大正９年８月10日に我が国で最初の道路整備についての長期計画である第１次道路改良計画がスタートしたことなどによる。

※平成13年度より「道路をまもる月間」から名称変更。

## 3. 運　　動

国土交通省を中心として，地方公共団体，関係団体等は，関係省庁の協力を得つつ，相互に連携して，「道の日」の運動に参加し，毎年全国各地で様々な行事を積極的に展開している。